

## 闘争開始宣言(案)

連合は、「経済の自立的成長」「経済の好循環の実現」という社会的目標を達成するために、2018春季生活闘争において5年連続となる月例賃金の引き上げを目指すこととし、「底上げ・底支え」「格差是正」の取り組みを継続するとともに、「賃金は上がるもの」という常識を日本全体に再び取り戻さなければならない。

日本経済は回復基調にあり、企業収益が過去最高益を記録する一方で、依然として個人消費は伸び悩み、労働分配率は低下を続け、企業規模間や雇用形態間、都市と地方間などあらゆる格差は解消されないばかりか拡大を続けている。

中小企業・非正規労働者も含めすべての働く者の処遇改善のために、「サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正な分配」を実現し、「働き方」も含めた取引の適正化が必要であるということを、社会全体に向けて、働きかけていかなければならない。

あわせて、長時間労働是正および同一労働同一賃金、均等待遇実現や雇用安定に向けて取り組み、すべての働く者の命と健康を守り、健やかで働きがいのある職場・社会を実現していこう。

連合山形は、一致団結して社会の不条理や格差拡大を解消し、正規・非正規・組織・未組織を問わず、すべての働く者の生活の底上げを図るため、『すべての労働者の立場にたって働き方を見直そう！「底上げ・底支え」「格差是正」でクラシノソコアゲ！』をスローガンに掲げ、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け総がかりで行動し、果敢に闘い抜こう。

連合山形は、ここに2018春季生活闘争の開始を宣言する。

2018年2月14日

連合山形2018春季生活闘争討論集会